

令和3年度
事業報告書

公益社団法人 緑丘会

令和3年度事業報告（令和3年4月1日～令和4年3月31日）

小樽商科大学は令和3年度に創立110周年を迎えたが、記念事業の資金調達のため、大学と同窓会が協働で1億1千5百万円を目標に募金活動を展開し大学教職員、同窓会員等のご支援のもと目標金額を超える成績を上げた。

当法人は当期この募金活動を組織を挙げて推進し、併せて以下の事業活動を引き続き実施した。また、当期は110周年記念シンポジウム開催を支援した。

I. 公益目的事業

小樽商科大学が行うキャリア開発教育に対する支援および関連事業の運営支援ならびに就職支援事業の企画・運営、資金支援等を通じて、青年産業人材の健全な育成に寄与することを目的とし、下記事業を行った。

- ①大学生の社会人基礎力養成、就業力育成に関する普及および啓発を目的とした「キャリア形成支援企業セミナー」の主催運営事業
・小樽における企業セミナーの実施運営

内 容	開催場所	開催時期	参加社数	開催回数	延べ参加学生数
緑丘企業等セミナー	小樽	R4.3.1~3.10	229	延 687	1,150

- ・東京就活体験会の主催運営（コロナ禍により中止）
- ・「社会人基礎力白書」令和3年度版の作成：令和4年3月刊行

- ②キャリア形成支援のための大学における正課教育である「エバーグリーン講座」の運営支援事業等

- ・エバーグリーン講座の支援事業

令和3.10.6～令和4.1.26 14回開講 講師14名、うち1名は昭和46年卒同期会による卒業50周年記念寄贈講座の講師

・・・(株)北海道二十一世紀総合研究所 副社長 小高 咲 氏

本講座受講者数は、251名

- ・学生向け緑丘アカデミア講座の実施

グローバルセミナーⅡへ7名の講師派遣・・・本年度はコロナ禍によりリモート講義

本講座受講者数は、9名

- ③高大連携事業・運営資金の助成事業

- ・ルーキーズキャンプ・・・コロナ禍のため中止
- ・緑丘祭の支援・・・オンライン開催への支援（25万円）

- ④地域、企業および卒業生の連携事業・運営資金の助成事業

「社会人基礎力養成事業」として、150万円助成

- ⑤緑丘オープンセミナーの開催事業

- ・緑丘ビジネス塾の開催（4回実施） 受講者数は、199名
- ・オンラインセミナー（3回実施） 受講者数は 71名

- ⑥TOEIC IPテストの受験費用に係る資金の補助事業（助成244.2万円、執行244.2万円）
受験者は、延べ880名。

⑦就職活動資金貸与事業（当年度貸付 0 名）

（累計貸付 299 名 <返済中/今後の返済者> 4 名、25 万円）

II. 収益事業等

(1) 会員相互の信頼のもとに、その親睦と知徳の向上に資する事業

ア. 広報事業

① 会報『緑丘』の発行事業

130 号（令和 3 年 8 月）、131 号（令和 4 年 2 月）

② 緑丘会 WEB-SITE の運営管理及びホームページを含めた告知活動の推進

イ. 会員相互の親睦のための研修、懇親会等の事業

① 講演会（東京支部主催の支援）

コロナ禍のため中止

② 新年交礼会（東京支部主催の支援）

コロナ禍のため中止

③ ホームカミングパーティ（東京支部主催の支援）

コロナ禍のため中止

④ 全国支部長会議の開催（16 支部、48 名参加）

令和 3 年 10 月 2 日 於：緑丘会館、札幌サテライト及び個人パソコンによる
オンライン出席

ウ. 戦没者記念塔管理事業（同窓生の戦没者記念塔の運営管理）

令和 3 年 8 月 15 日に小樽商大戦没者記念塔にて 3 密を避け「緑丘戦没者慰霊祭」を実施

(2) 小樽商科大学との連携強化

ア. 企業の人材育成セミナー事業の受託は現状応募がなく休止中

イ. 学長、副学長等とのコミュニケーションを強化

「懇話会」を実施

（5 回実施：令和 3 年 4 月 9 日、6 月 4 日、8 月 6 日、11 月 5 日、令和 4 年 2 月 14 日）

ウ. 在校生へ緑丘会活動の PR を実施

エ. 卒業祝賀パーティの実施 コロナ禍のため中止となった。

（就職後に職場で使用してもらうべく高級ボールペンを卒業記念品として贈呈）

オ. 学生代表との意見交換会を開催 令和 3 年 12 月 21 日

学生代表（自治会、体育会、音文連、緑丘祭実行委）

III. ガバナンスに係る事業

① 会議の開催 令和 3 年 5 月 22 日 定時理事会（第 20 回）

令和 3 年 6 月 12 日 定時社員総会（第 10 回）、決議の省略による理事会

令和 4 年 3 月 19 日 定時理事会（第 21 回）

② 大学助成審査会議開催 令和 4 年 3 月 17 日 資産運用委員会 令和 3 年 6 月 12 日

- ③ 小樽商科大学経営協議会への参画 (6回)
- ④ 大学との懇話会の実施(5回)
- ⑤ 緑丘会、後援会の幹部による月次定例会議の実施 (5回)
- ⑥ 会員の個人情報 の安全管理徹底
- ⑦ ネットワーク拡大会議の継続 コロナ禍のため開催できず
- ⑧ 会員のメールアドレスの整備・拡充 (ネットワーク強化委員会)

IV. 会員動向

令和4年3月31日現在	正会員数	4,269名 (うち新規入会は517名)
	賛助会員数	1,959名 (うち新規賛助会員511名)
	特別会員数	8名
令和3年度 (R3.4.1~R4.3.31)	物故者数	94名

V. 事務局体制

常勤事務スタッフ：2名、非常勤事務スタッフ：2名 (東京1名、小樽1名)

VI. 公益目的取得財産残額；22,885,962円 (令和4年3月31日現在)

以上